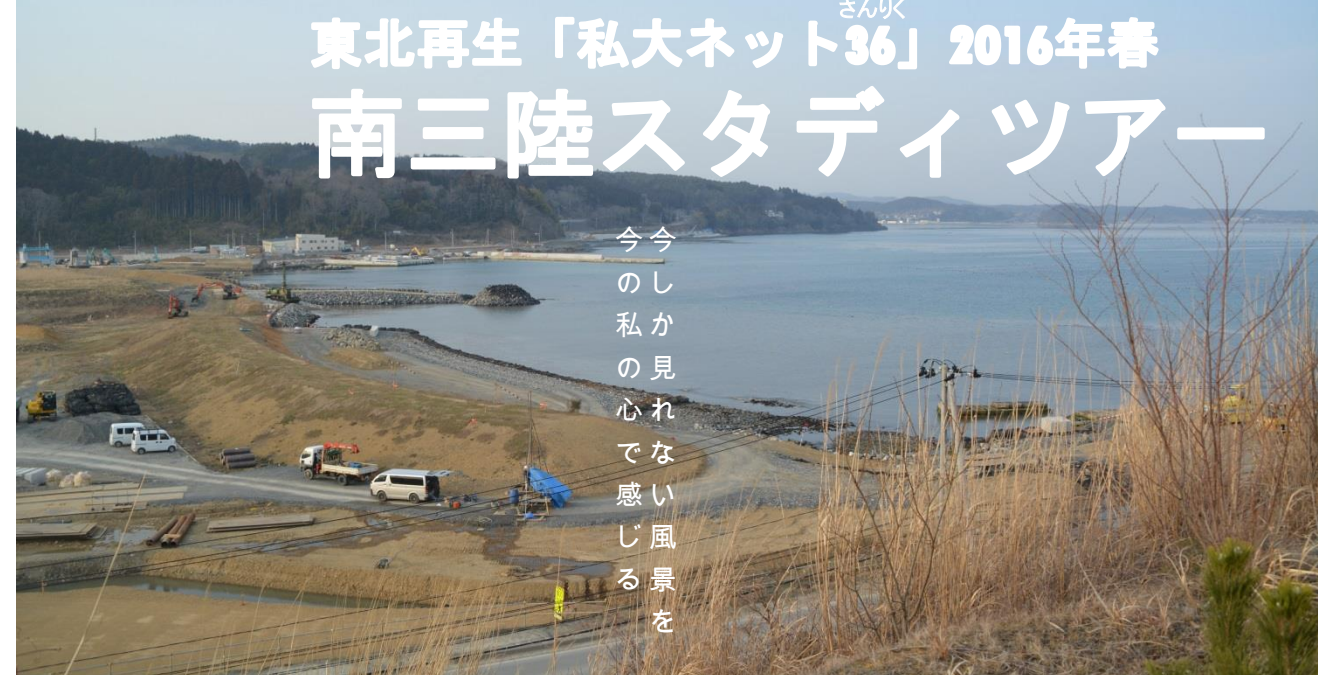


さんぽく

東北再生「私大ネット36」2016年春 南三陸スタディツアー



今今
のしか
の私見
の心
れな
で感
じ風
る景
るを

東北再生「私大ネット36」は、東日本大震災後の東北地方(主に三陸沿岸地域)の復興にあたり、現在、異なる教育・研究領域の私立大学26校が連携して活動しています。南三陸をフィールドに、異なる大学や学部学科の学生が共に、様々な視点で学ぶプログラムを実施していますが、その根底にあるものは、復興過程にある東北を忘れない、関心を寄せ続けるという想いです。プログラムに参加し、少しでも自身の成長を感じられたら、それが現地の力になるかもしれない。みなさんの積極的な参加をお待ちしています。

■募集要項

1.スタディツアーの内容について

・それぞれのプログラムは、事前研修・現地研修・事後研修で構成されています。必ず全ての研修にご参加ください

2.費用について

・参加費用(右記参照)は、現地到着時に現金にて徴収致します。
・参加費用には、宿泊料、活動日の昼食代、講師料・体験料、集合場所から解散場所までの行程の交通費が含まれています。
初日の昼食(途中サービスエリアで各時飲食)、最終日の昼食(さんさん商店街で各自飲食)は自己負担です。
・右記の私大ネット36特別価格では、私大ネット36奨学金により、宿泊料1泊6,480円→5,000円、プログラム調整料1日2,000円→0円となっております。

3.交通手段について

・往路:貸切バスをご用意しています。
出発地:大正大学 雫蔵キャンパス (東京都豊島区西巣鴨3-20-1)
Act1,2,3 7:30 受付開始 8:00 出発
Act4 8:00 受付開始 8:30 出発
Act4のみ、下記の場所も集合場所として立ち寄ります。
さいたま新都心駅西口 ドコモショップ新都心けやきひろば店
Act4 7:30 集合・出発
※当日は、時間に余裕を持って集合してください。
・復路:新幹線(団体割引・全員同一行程です)を利用します。
いりやど〜(バスで移動)〜くりま高原駅〜(新幹線)〜大宮駅(埼玉県)解散



4.宿泊場所について

「南三陸まなびの里いりやど」
運営:一般社団法人南三陸研修センター
TEL:0226-25-9501 FAX:0226-25-9502
HP: <http://ms-iriyado.jp>
【館内設備】
食堂、研修室、男女シャワー室・浴室(シャンプー、ボディソープ、ドライヤー有)自動販売機、洗濯機、全館Wi-fi完備
※ コンビニ(ローソン)徒歩5分



おいしい
食事が好評!



5.お申込みについて

申込期間: **11月24日(火)~12月11日(金)**
・お申込みは、各大学の私大ネット36担当窓口までお問合せください。
・お申込みの際に頂いた個人情報、今後の私大ネット36の運営や連絡のため、事務担当校で責任を持って管理させていただきます。

6.注意事項・その他

・次の日程を過ぎてキャンセルした場合は、1日目の宿泊費と往路交通費(16,000円)をご請求させていただきます。[Act1:1/28、Act2:2/4、Act3:2/10、Act4:2/18]
キャンセルは各大学の担当窓口と次のメールアドレス(info@shidai-net36.jp)にご連絡ください。

私大ネット36HPでは過去のプログラムの様子も紹介しています!
<http://shidai-net36.jp/>



【お問合せ】
東北再生「私大ネット36」事務担当校
大正大学 鴨台プロジェクトセンター
mail: info@shidai-net36.jp tel/fax: 03-5394-3062

■スケジュール

キーワード	テーマ	日程	定員	私大ネット36特別価格	事前研修日程
農業・漁業・林業	Act1 生産者と出会う旅 〜一次産業の復興を考える〜	2/15~2/18	35	39,940	2/5(金) 13:00~17:00
コミュニケーション	Act2 「復興」への物語を聴く旅 〜物語創作を通して今を知る〜	2/23~2/26	35	37,680	2/8(月) 10:00~17:00
イベント企画	Act3 東北の「復興」を創る旅 〜商店街からの地域おこし〜	2/29~3/3	35	39,560	2/19(金) 11:00~15:30
環境	Act4 森・里・海・人をつなぐ コミュニティを考える旅	3/9~3/12	35	37,040	2/27(土) 13:00~17:00

■持ち物

参加費、健康保険証、印鑑、筆記用具、洗面道具(タオル、歯ブラシ他)、寝間着、動きやすい靴と服装、帽子(防寒対策)、雨カッパ、カメラ、デジカメやスマホのデータをパソコンに取り込むコード類
あと望ましいもの:ノートパソコン、常備薬、USBメモリ、カイロ
※その他各Actで必要なものは、出発日の10日前に詳細スケジュールと共に私大ネット36HPにてお知らせいたします。
※現地では、昼でも氷点下まで気温が下がり、積雪のある場合もあります。あたたかい服装と、動きやすい靴(スノーシューズや防水性のあるブーツなど)をご用意ください。

■活動事例



町内視察

体験

講話

ワークショップ

Act1:2/15(月)~2/18(木)

生産者と出会う旅 ～一次産業の復興を考える～

引率教員

柴崎 和夫

(國學院大學 人間開発学部 教授・教育開発推進機構長)

人々の暮らしの復興には、人々が暮らしの糧を得る手段の回復、つまり地元の産業復興が欠かせない。南三陸地域では、農業、漁業、林業という一次産業が大きな地位を占めている。今回のツアーでは、南三陸の一次産業が震災でどのような被害を受け、そしてその後現在までどのような形で回復してきたかを、生産者から直接お話を伺い、さらに現場での作業体験とともに考える。震災だけがきっかけで無い大変さを、日本の一次産業が抱える産業維持者の高齢化、過疎化の進展を意識しながら理解し、これからの南三陸での一次産業の行く末を皆で考え、希望を見いだそう。

- ★こんな人におススメ！
- ・農・漁・林業に関心がある
- ・地方の高齢化・過疎化に関心がある
- ・体を使った活動がしたい



Act2:2/23(火)~2/26(金)

「復興」への物語を聴く旅 ～物語創作を通して今を知る～

引率教員

川俣 智路

(大正大学 人間学部 臨床心理学科 専任講師)

南三陸の人びとは震災から何を感じ、どんな復興を思い描いてきたでしょうか。復興の未来の主役である南三陸の子どもたち、そしてその周囲の大人たちと「物語を創る」活動を通して、復興への想いを学びます。南三陸の人びとと交流し、テーマに沿った物語を共同で創り、最後に完成した物語を子どもたちの前で発表します。物語には作り手の想いが込められているだけではなく、人や社会を変えていく力が秘められています。生まれた物語は南三陸の「いま」を反映しているだけではなく、「これから」を形作るものになるはず。この春、南三陸の「これから」を一緒に探してみませんか。

- ★こんな人におススメ！
- ・南三陸の今を深く知りたい
- ・子どもたちと関わりたい
- ・活動を形に残したい



Act3:2/29(月)~3/3(木)

東北の「復興」を創る旅 ～商店街からの地域おこし～

引率教員

齋藤 知明

(大正大学 教育開発推進センター 専任講師)

震災から5年。東北の「復興」はどこまで進んだのか。そして、我々が「復興」に関われることは何なのか。このActはそれを知り、実践するために南三陸に行きます。舞台は「さんさん商店街」。来年度末に現在の仮設から本設への移転が決まっています。新生商店街に向けて現地の方々との協働しながら新店舗のコンセプトを考え、さらには特色を活かしたイベント・ツールを企画します。その作業を通じて、ぜひ東北の「復興」を創る当事者となりましょう。

- ★こんな人におススメ！
- ・イベント作りに興味がある
- ・いろいろな人と話すのが好き
- ・「復興」の現状を知りたい



Act4:3/9(水)~3/12(土)

森・里・海・人をつなぐ コミュニティを考える旅

引率教員

石崎 博基

(埼玉工業大学 工学部 情報システム学科 准教授)

現在までに我々の社会は、急速に発展し、現状の社会生活を維持するためにエネルギーを大量に消費する必要があります。そのため、環境破壊を伴う開発が多く行われ、地球規模の温暖化等の環境問題が注目されています。そこで環境破壊を起こさず、永続的に現状の社会生活を維持しながら、自然(森、海)と人の共存共栄を行えるコミュニティを南三陸町のプロジェクトを通して学び、さらに自然(森、海)と人の共存共栄を行えるコミュニティを実現するための課題および解決方法を考えていきます。

- ★こんな人におススメ！
- ・環境問題に関心がある
- ・お話を聞くことが好き
- ・3月11日に南三陸でお手伝いをしたい



事前研修	日時:2月5日(金) 13:00~17:00 場所:國學院大學 内容:グループワーク
2/15	8:00 大正大学出発 15:00 いりやど到着 15:30 DVD視聴、町内視察 19:30 what would you do?語り部講話
2/16	9:00 間伐体験「よい山、わるい山」 14:30 樫ものがたりプロジェクト講話、ボランティア
2/17	10:00 農／漁業 講話 13:00 グループワーク 農／漁業訪問、体験、インタビュー
2/18	9:00 発表 11:30 さんさん商店街飲食 14:20 いりやど出発 15:58 くりこま高原(やまびこ52号)
事後研修	日時:2月22日(月)13:00~17:00 場所:國學院大學 内容:南三陸の一次産業について まとめ
注意事項	・事前研修参加までに、指定する本を読んでください。

事前研修	日時:2月8日(月) 10:00~17:00 場所:大正大学 内容:子どもとの関わり方、聞き取り方の演習
2/23	8:00 大正大学出発 15:00 いりやど到着 15:30 DVD視聴、町内視察 19:30 語り部
2/24	9:00 講話・プロローグのお話 10:30 住民とのお話づくりその1 13:00 仮設住宅等での足湯・お茶会
2/25	9:00 住民とのお話づくりその2 10:30 住民とのお話づくりその3 13:00 お話づくり(入谷小学校)
2/26	9:00 まとめ 11:30 さんさん商店街飲食 13:15 発表(入谷小学校) 15:00 いりやど出発 16:46 くりこま高原(はやて118号)
事後研修	日時:3月5日(土)10:00~16:00 場所:大正大学 内容:物語の編集、製本、郵送
注意事項	・参加費とは別に1人500~1,000円の手土産をご用意ください。

事前研修	日時:2月19日(金)11:00~15:30 場所:大正大学 内容:南三陸を知るための講義 地域おこしのグループワーク
2/29	8:00 大正大学出発 15:00 いりやど到着 15:30 DVD視聴、町内視察 19:30 地元出身大学生との交流
3/1	9:00 ワークショップ 10:30 講話「新設商店街の構想」 13:00 商店主の方へのヒアリング
3/2	9:00 中間報告 11:00 YES工房訪問 13:00 追加ヒアリング、まとめ
3/3	9:00 「復興」企画案報告 11:30 さんさん商店街飲食 15:00 いりやど出発 16:46 くりこま高原(はやて118号)
事後研修	日時:3月7日(月)11:00~15:30 場所:大正大学 内容:企画書づくり
注意事項	・事前研修と現地研修の間に、名刺を作る等の課題があります。用紙はお渡しします。 ・2日目の昼食はさんさん商店街となるため自己負担となります。

事前研修	日時:2月27日(土)13:00~17:00 場所:大正大学 内容:南三陸町のプロジェクトについての講義、課題に向けたグループワーク
3/9	8:30 大正大学出発 15:00 いりやど到着 15:30 DVD視聴、町内視察 19:30 役場企画課職員講話
3/10	9:00 宮城県漁協志津川支所訪問 養殖場、牡蠣処理場見学 13:30 林業者講話、現場見学 15:30 アミタ バイオガス施設訪問
3/11	9:00 追悼式典のお手伝い 17:00 YES工房訪問、NTTドコモ講話
3/12	9:00 発表 11:30 さんさん商店街飲食 14:20 いりやど出発 15:58 くりこま高原(やまびこ52号)
事後研修	日程:3月25日(金)13:00~17:00 場所:大正大学 内容:グループワーク「自然と人の共存共栄を行えるコミュニティを実現するための課題および解決方法を考える」
注意事項	・追悼式では喪服または黒スーツと黒靴・黒パンプスを着用します。

※上記スケジュールは、天候等により変更となる場合があります。また、詳細スケジュール・持ち物等は出発日の10日前までに私大ネット36HPにてお知らせいたします。(http://shidai-net36.jp/)